

ワイド鳥取

描く基礎となったと言われる「仏教伝来」(1959年)から「祈りの行進・聖地ルルド」(2008年)までの40点が、人の手で岩絵の具を重ね塗りして仕上げた「巧藝画」として再現され展示された。原画を元にしたオリジナル木版画、リトグラフ、シルクスクリーン7点も並び、来場者に平山氏の功績を伝える。

日本美術名作選として、棟方志功の木版画、東山魁夷のオリジナル木版画なども展示。収益の一部は日本ユネスコ協会連盟の「東日本大震災子ども支援募金」に寄付される。

主催したほるぷエアアンドアイ(大阪)は「平山先生の作品を見て、平和を感じてほしい」と話していた。

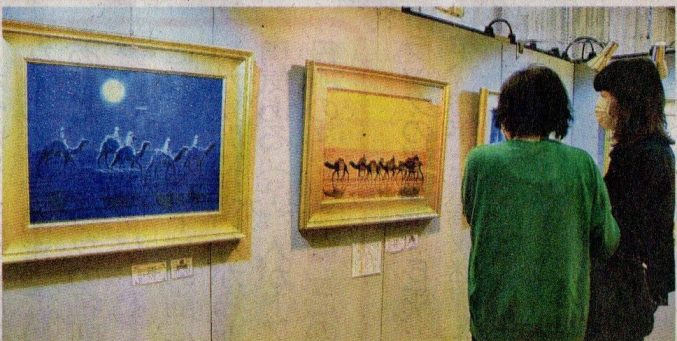
(加嶋祥代)

平山氏の名作 愛好者楽しむ

倉吉、画業たどる
チャリティー版画展

日本画壇を代表する画家、平山郁夫氏(1930〜2009年)の画業をたどるチャリティー版画展「シルクロード 仏教伝来 平和への祈り」が22日、倉吉市小田の伯耆しあわせの郷で始まった。名作の数々が愛好者の目を楽しませている。25日まで。

平山氏がシルクロードを



愛好者の目を引く平山氏の画業をたどる版画展